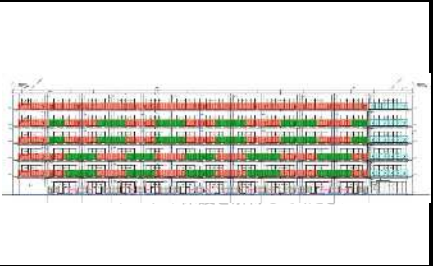


CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	03-浜甲子園地第IV期北工区建築その他工事(1棟)	階数	地上6F
建設地	兵庫県西宮市	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、防火地域指定なし(法22条区域)	平均居住人員	179人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	
敷地面積	4,518㎡	作成者	
建築面積	931㎡	確認日	
延床面積	4,079㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

92 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	・敷地内に緑地、広場確保を確保し、隣工区と色彩計画、外観デザインをそるえ周辺環境に配慮した計画とした。	
その他	0	
Q1 室内環境	・シックハウス対策として、内装材にF☆☆☆☆のものを使用した。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	・設備配管等を点検しやすいように、点検口等を設けている。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	・景観アドバイザー会議やデザイン協議会を行い、周辺環境に配慮した計画とした。	
LR1 エネルギー	・日本住宅性能評価表示基準の省エネ等級4の取得を目指した。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	・節水型便器を採用し、節水に努めた。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	・広告物照明を行わないなど周辺への光害に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される